

小規模事業者 景気動向調査報告書

(令和2年1~3月期)

延岡商工会議所／中小企業相談所

延岡市中央通3丁目5-1

TEL 0982(33)6666

FAX 0982(33)6682

I. 実施概要

1. 調査対象事業所数	237事業所
2. 回答事業所数	61事業所
3. 回答率	25.7%
4. 業種別内訳	
製造業	4事業所
建設業	5事業所
卸売業	2事業所
小売業	16事業所
サービス業	34事業所
合計	61事業所

5. 実施時期

令和2年 4月から5月

6. 調査対象期間

令和2年 1月～3月（第4四半期）

7. 調査内容

調査対象期間である第1四半期について前年同期比、前期比、来期見通しの売上（受注）状況、採算（経常利益）、資金繰り、材料仕入価格、雇用（労働力）状況、設備投資計画、業況の各項目についての状況。

（D I 値の集計）

※ D I 値（景況判断指数）について

D I 値は、売上、採算、資金繰り、仕入価格、雇用状況、設備投資、業況の各項目についての判断の状況を表す。

ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向きを表す回答の割合が多いことを示し、マイナスの値で景気の下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。従って、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気、弱気などの景気感の相対的な広がりの意味する。

$D I = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$

売 上：（増加）－（減少）

採 算：（好転）－（悪化）

資金繰り：（好転）－（悪化）

仕入価格：（低下）－（上昇）

従 業 員：（不足）－（過剰）

設備投資：（拡大）－（縮小）

業 況：（好転）－（悪化）

8. 調査方法

調査対象事業所に対して、調査票を郵送しファクシミリ及び電子メール等で回収、当所にて集計、分析を行う。

Ⅱ. 概況

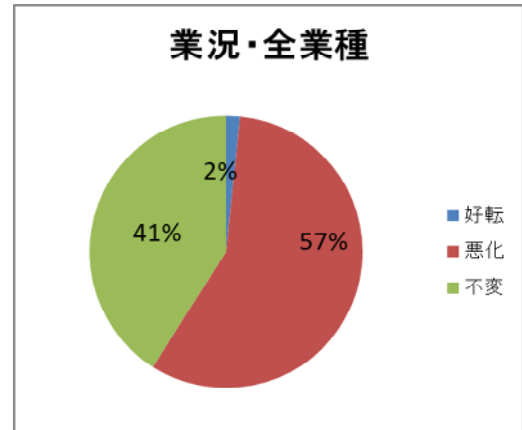
1. 全業種の業況

全業種の業況判断は、前年同期比のD I値は▲55.7ポイント。

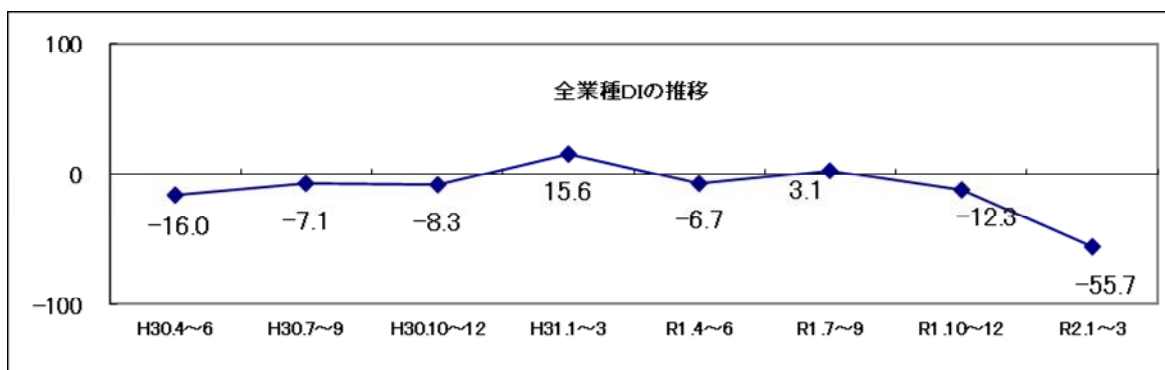
業況が好転したと回答した事業所は1.6%、悪化したと回答した事業所が57.4%、変わらないと回答した事業所は41.0%だった。

1～3月は、コロナウィルス感染拡大の影響もあり全業種で業況は悪化している。

来期見通し(4～6月)については、建設業を除く業種で業況は悪化の見通し。



	H31.4～6	R1.7～9	R1.10～12	R2.1～3	R2.4～6 見通し
全業種	-6.7	3.1	-12.3	-55.7	-60.7
製造業	-33.3	50.0	-40.0	-50.0	-100.0
建設業	44.4	10.0	40.0	-40.0	0.0
卸売業	20.0	-20.0	-25.0	-50.0	-50.0
小売業	-26.3	0.0	-25.0	-56.3	-62.5
サービス業	-8.3	0.0	-9.7	-58.8	-64.7

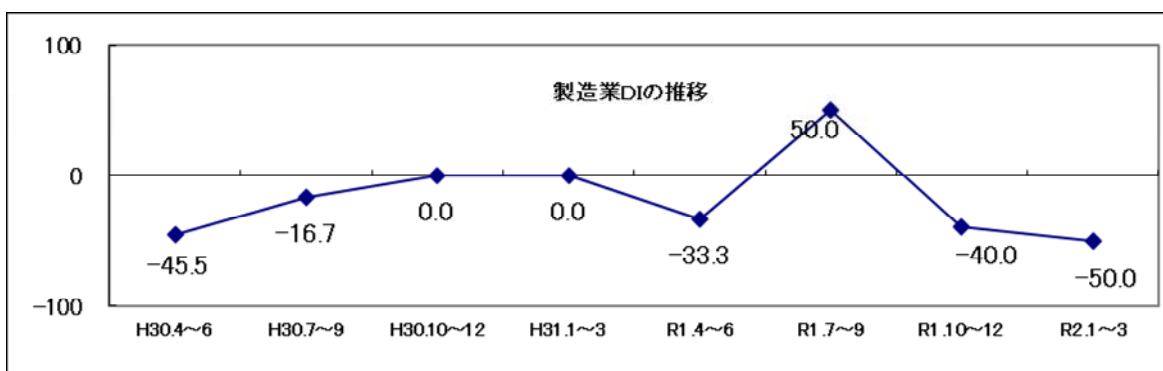
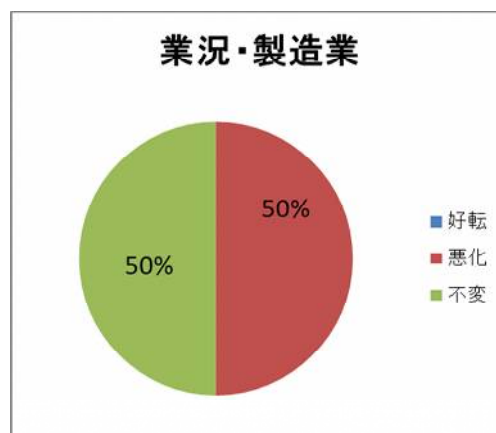


2. 業種別の概要

① 製造業の業況判断は、

前年同期比のD I 値が▲50.0ポイント。
業況が好転したと回答した事業所は0%、悪化したと回答した事業所が50.0%、変わらないと回答した事業所が50.0%だった。

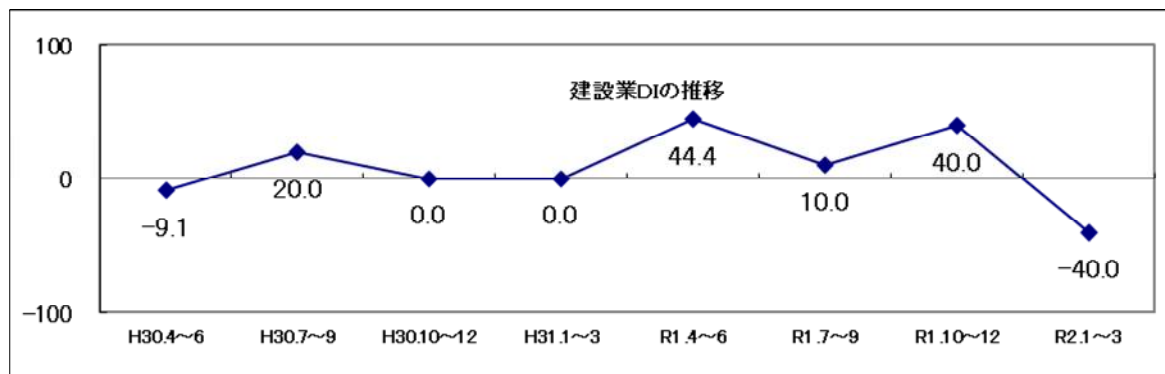
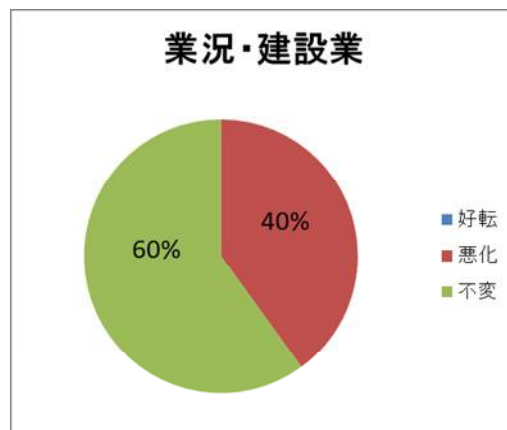
来期見通しD I 値は▲100.0ポイントで、悪化の見通しとなっている。



② 建設業の業況判断は、

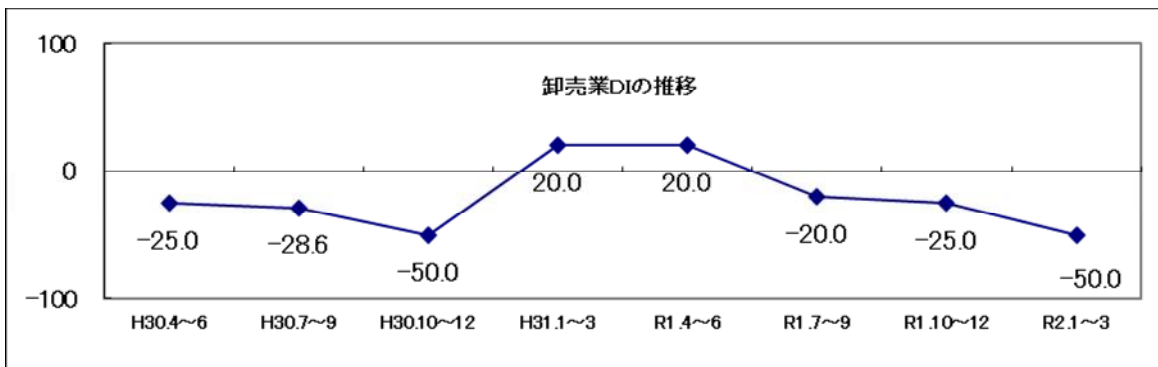
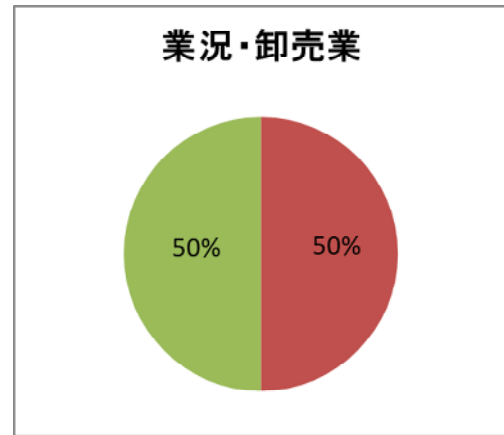
前年同期比のD I 値が▲40.0ポイント。
業況が好転したと回答した事業所は0.0%、悪化したと回答した事業所は40.0%、変わらないと回答した事業所は60.0%だった。

来期見通しのD I 値は、0.0ポイントで、改善する見通しとなっている。



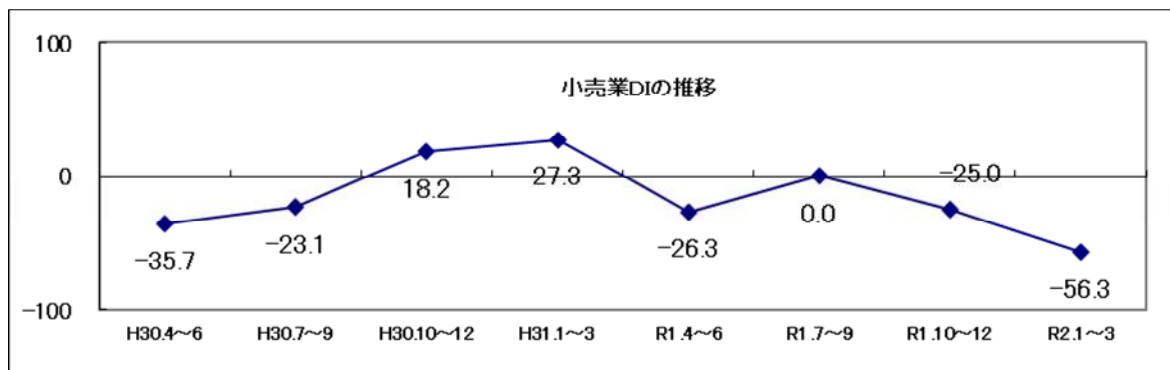
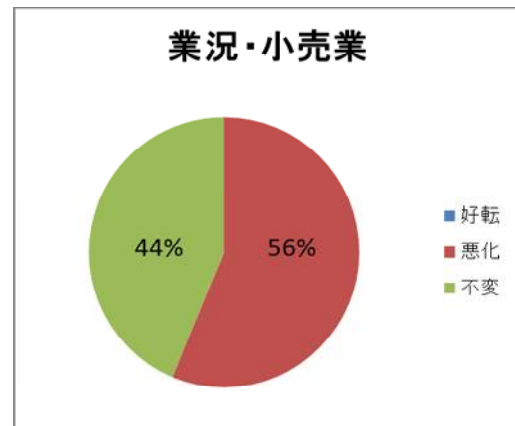
- ③ 卸売業の業況判断は、
 前年同期比のD I 値が▲50.0ポイント。
 業況が好転したと回答した事業所は0.0%、
 悪化したと回答した事業所が50.0%、変わらないと回答した事業所は50.0%だった。

来期の見通しD I 値は、▲50.0ポイントで、
 変わらない見通しとなっている。



- ④ 小売業の業況判断は、
 前年同期比のD I 値が▲56.3ポイント。
 業況が好転したと回答した事業所は0.0%、
 悪化したと回答した事業所は56.0%、変わらないと回答した事業所は44.0%だった。

来期の見通しD I 値は、▲62.5ポイントで、
 悪化する見通しとなっている。



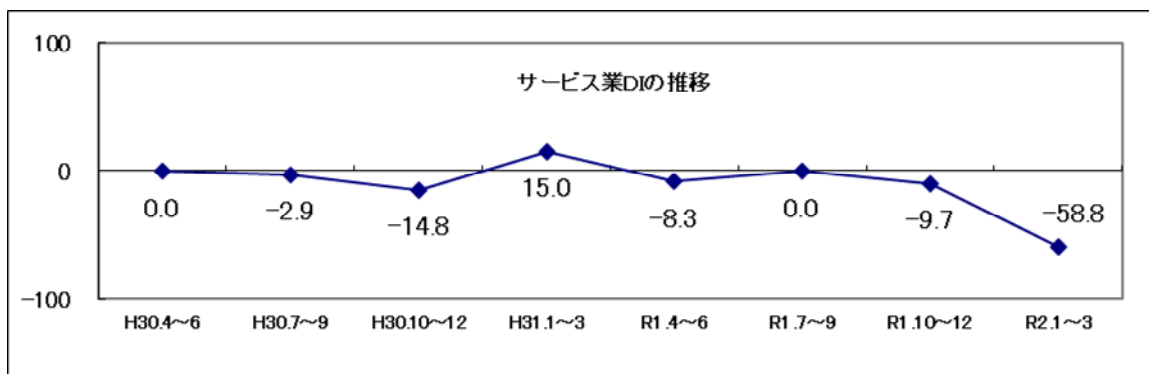
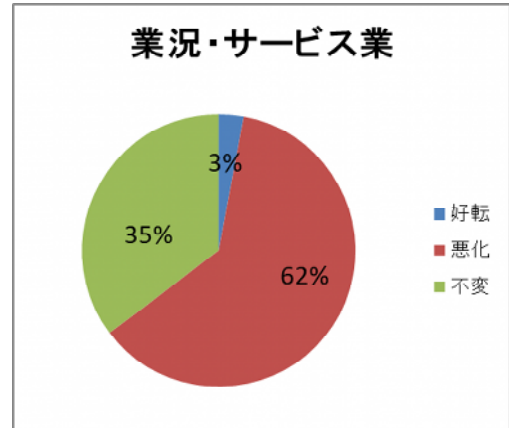
⑤ サービス業の業況判断は、

前年同期比のD I 値が▲58.8ポイント。

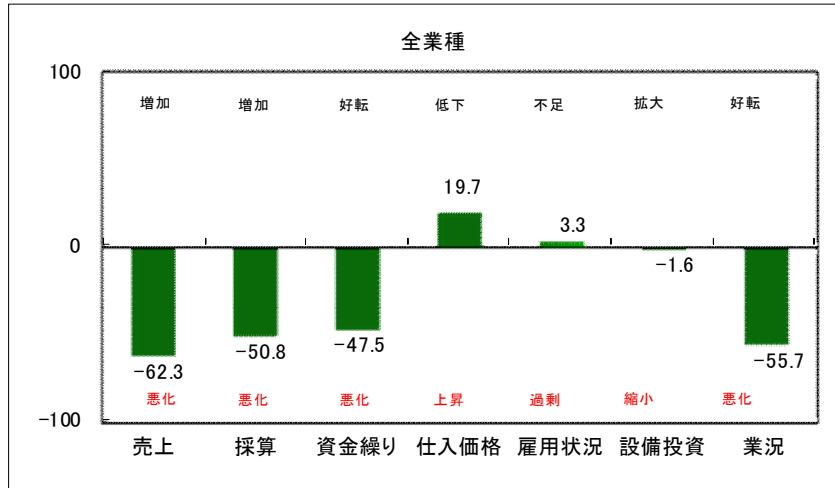
業況が好転したと回答した事業所は2.9%、悪化したと回答した事業所は61.8%、変わらないと回答した事業所は35.3%だった。

サービス業からは、「コロナ感染拡大で予約のキャンセルが増えた」（飲食店）、
「旅行者やビジネス客の宿泊キャンセル」（宿泊業）
等が業況を示す意見として挙げられてる。

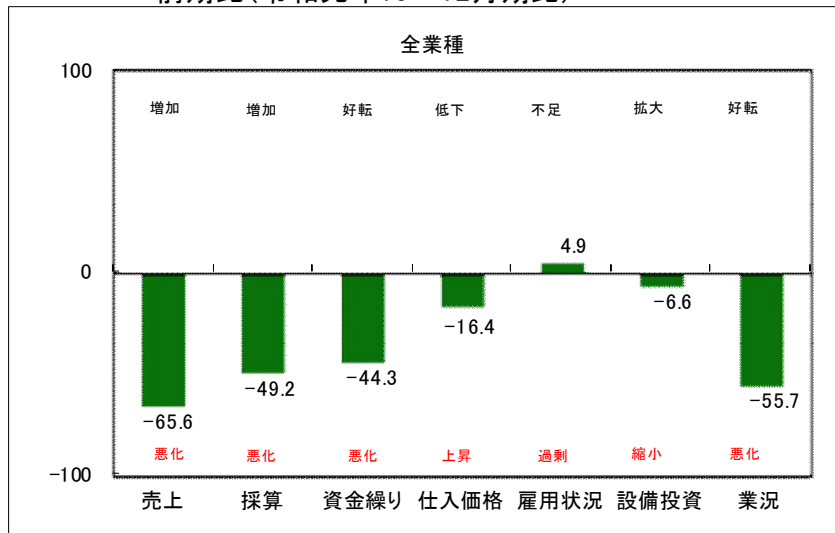
来期見通しD I 値は、▲64.7ポイントで、
悪化する見通しとなっている。



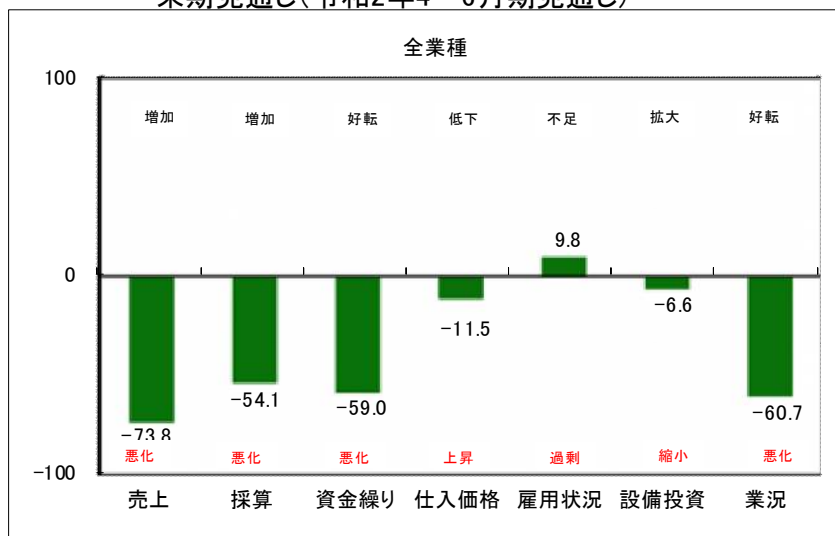
前年同期比(平成31年1~3月期比)



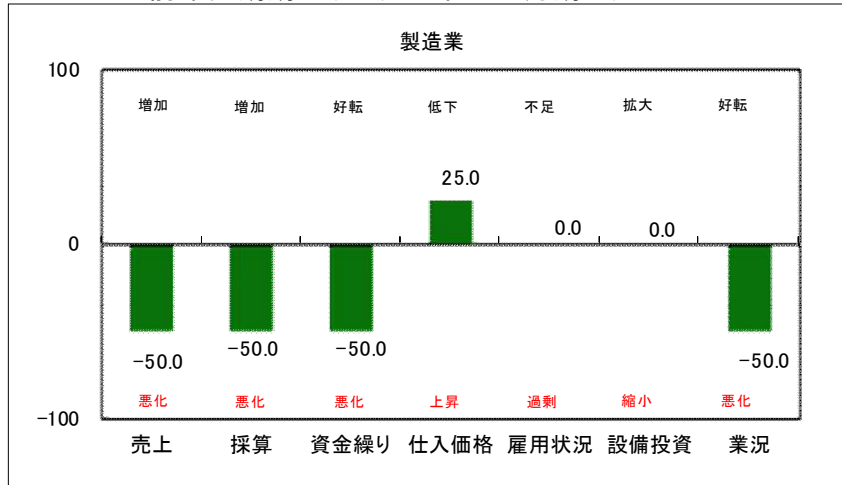
前期比(令和元年10~12月期比)



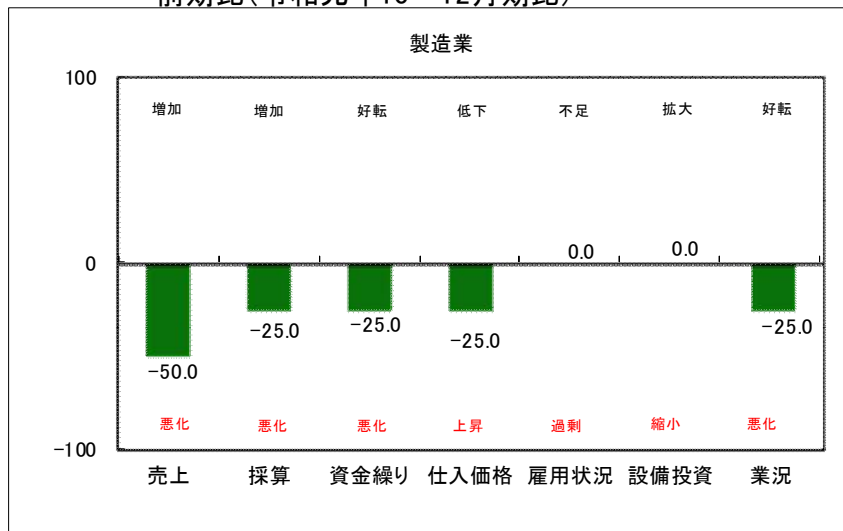
来期見通し(令和2年4~6月期見通し)



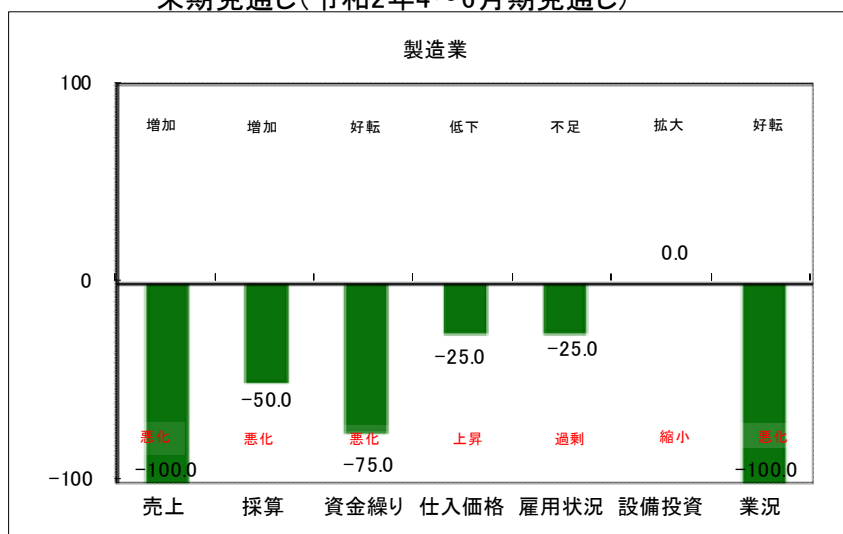
前年同期期比(平成31年1~3月期比)



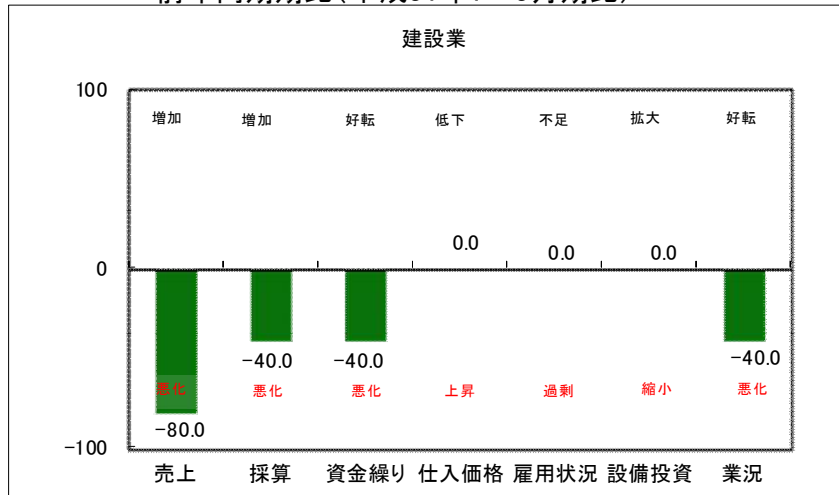
前期比(令和元年10~12月期比)



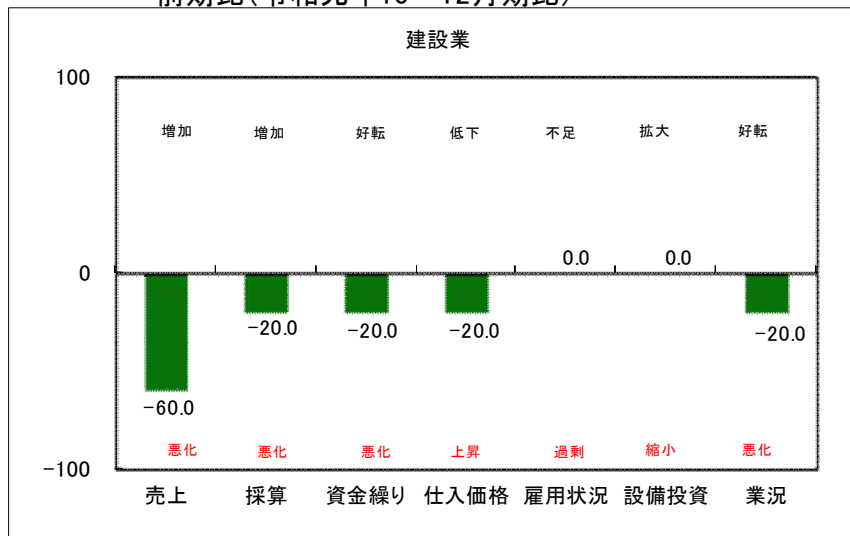
来期見通し(令和2年4~6月期見通し)



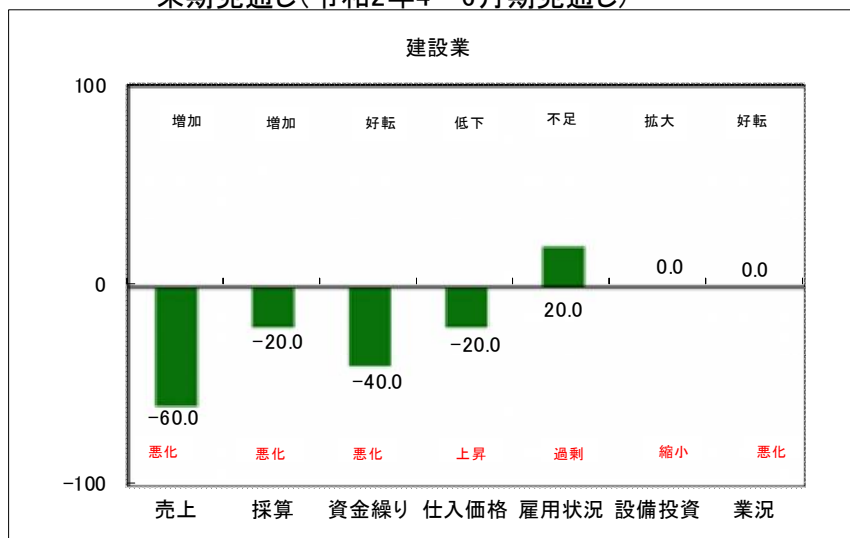
前年同期比(平成31年1～3月期比)



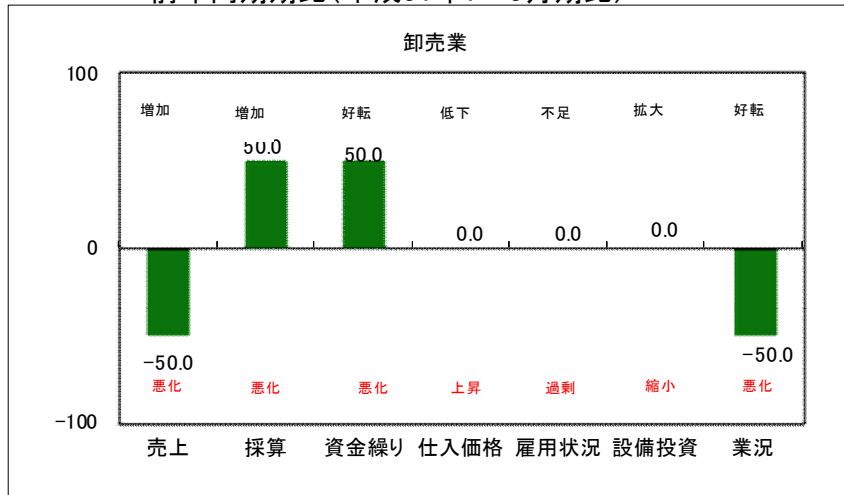
前期比(令和元年10～12月期比)



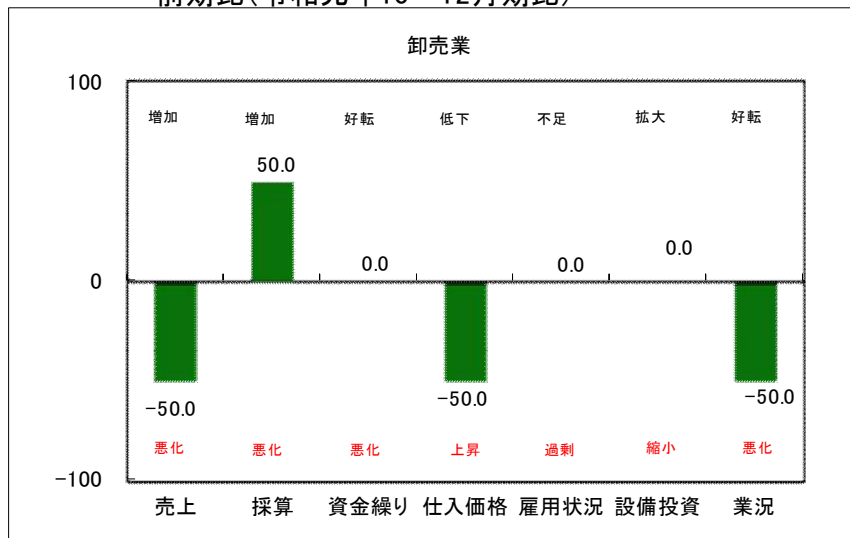
来期見通し(令和2年4～6月期見通し)



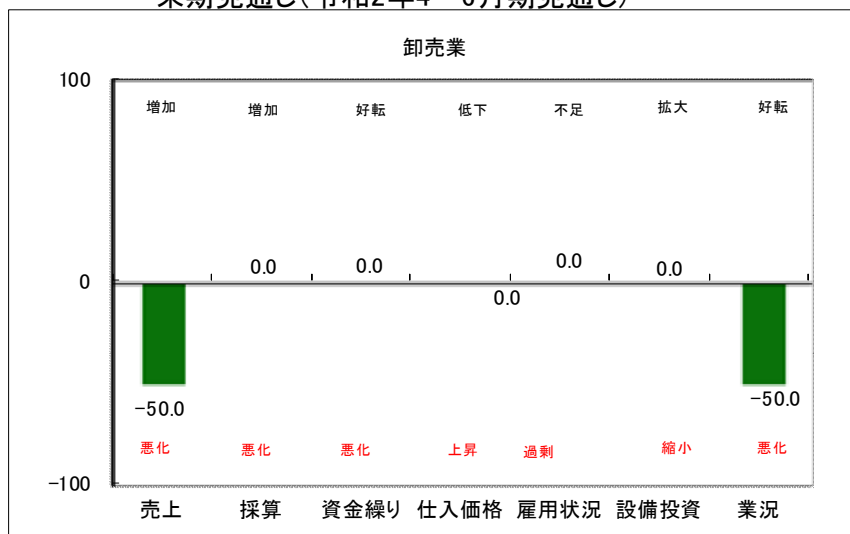
前年同期期比(平成31年1～3月期比)



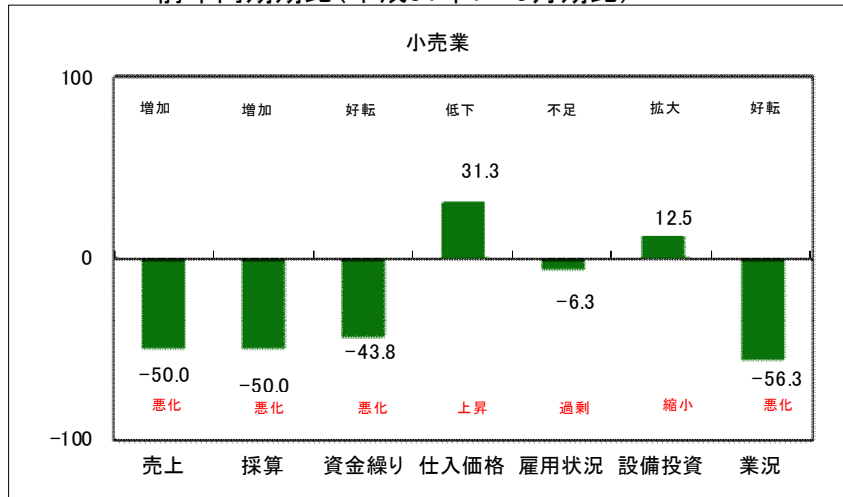
前期比(令和元年10～12月期比)



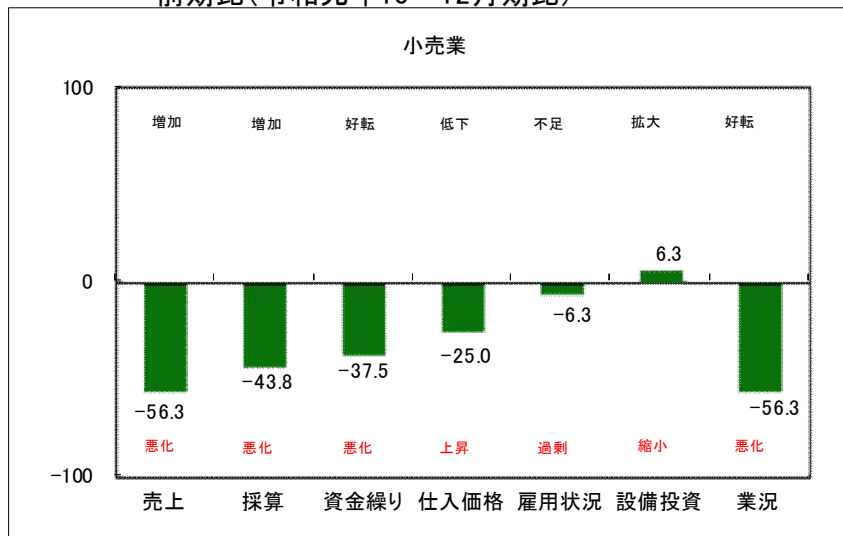
来期見通し(令和2年4～6月期見通し)



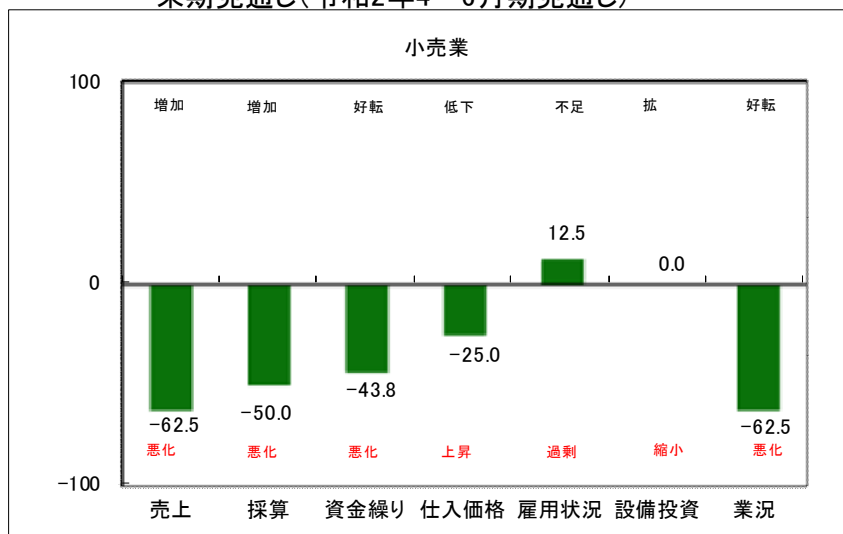
前年同期期比(平成31年1～3月期比)



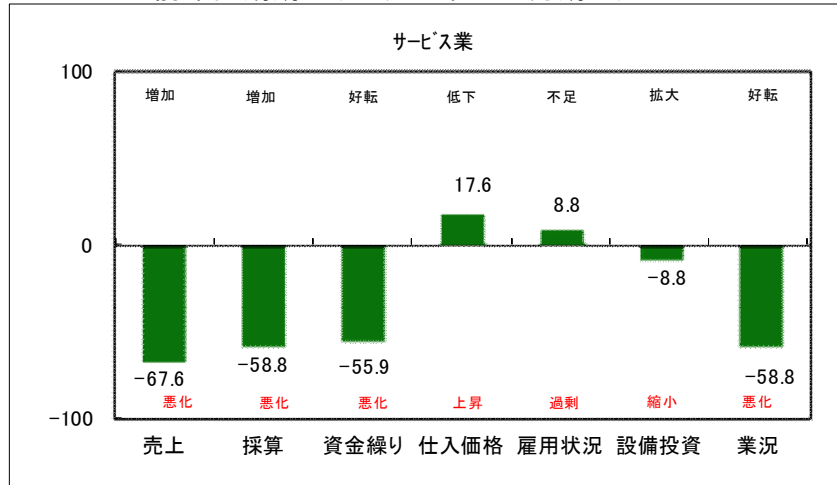
前期比(令和元年10～12月期比)



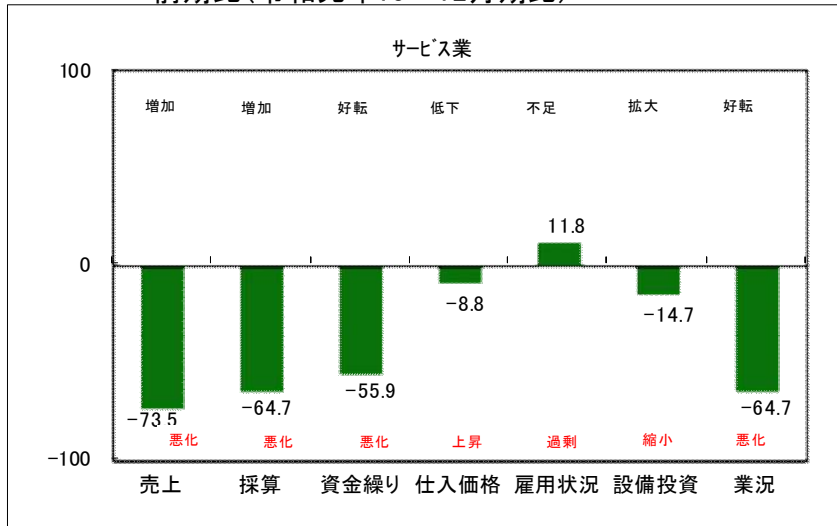
来期見通し(令和2年4～6月期見通し)



前年同期期比(平成31年1～3月期比)



前期比(令和元年10～12月期比)



来期見通し(令和2年4～6月期見通し)

